由良漁港付近に岸壁整備を計画

新年度から3ヵ年で整備

埋立申請を提出

県水産振興課は、鶴岡市由良漁港付近に新たな岸壁整備を計画、公有水面埋立の申請をこのほど提出した。整備は新年度から3ヵ年で実施する予定で準備を進める。

現在の由良漁港

由良漁港は地元漁船のほか、県外からのイカ釣り漁船の利用も多く重要漁港に位置づけられている。この付近の現況岸壁は平成25年度の機能診断で大震度による地震時に津波引波で安全率を満たさないと判定。岸壁背後地の地盤が液状化するなどの判定もあり、耐震性の必要性から今回新たな岸壁整備に着手する。

岸壁整備では漁港北東側付近を埋立し、その西側に直立消波ブロックの構造による岸壁を設定。水深マイナス4・5m、天端高は1・59mの基礎地盤の岸壁で整備。漁港付近の野積場でブロック製作し、岸壁掘削と基礎コンクリート（水中コンクリート）打設を行い、北側の起点側から順次据付していく計画。

岸壁（物揚場）の面積は681・15㎡を設定。ブロック据付後に覆工板によりクレーン用足場工を行い、ブロック据付と足場工を移設しながら繰り返し施工。ブロック据付完了後に上部工として間詰コンクリート打設を行い、ボーリングマシンで掘削後にグラウドアンカーを設置する。

耐震対策では岸壁を内港側に幅4・5m拡幅し、アンカー工法で強化することで甚大な地震でも漁港施設への影響を最小限に抑えることができ、早期の漁業活動が再開できるようにする。

このほか、岸壁整備完了後に天蓋施設（屋根）を県漁業協同組合が整備する計画もある。

遊佐

小山崎遺跡で施設整備
吹浦小跡に計画

遊佐町は、史跡小山崎遺跡整備による施設整備を計画、内部に検討委員会を組織し全体構想の協議を進めている。順調にいけば新年度にも基本計画策定まで進め、早期の計画具体化を図る方針だ。

小山崎遺跡は遊佐町吹浦地区にあり、付近には鳥海山区域内に縄文の泉・「丸池様」などがある。遺跡範囲は丸池から西側方向にあたる高倉林道南付近で、約7,000年前の縄文人が暮らした住居群が残っており、平湿地で動物の骨や木材、種実などが良好な状態で出土されるという。

遺跡からは類例のない構造の水辺の施設が発見されたほか、最古のかぼちゃと思われる種、鮭を食べていたと考えられる物が発見されている。これら遺跡を展示したガイダンス施設を整備する方向で検討。旧吹浦小学校跡地を改修・活用した整備を視野に全体計画を策定する。

なお、検討委員会には東北芸工大学の青山、小林各教授からアドバイスを受けて計画構想の策定を進めている。順調にいけば令和6年度以降の整備も内部で検討している。

理研興業の「視線誘導標」

ものづくり日本大賞で優秀賞受賞

防雪柵のトップメーカー・理研興業(株)（本社・北海道小樽市・柴尾耕三社長）は、同社が技術開発した「ワイヤーロープ用視線誘導標（光るワイヤーロープ）」が第9回ものづくり日本大賞で優秀賞を受賞した。

WR視線誘導標（全景）

ものづくり日本大賞は経済産業省、国土交通省のほか、厚生労働省、文部科学省などが連携し、製造・生産現場の中核を担う中堅人材や伝統的・文化的な「技」を支えてきた熟練人材、若年人材などで特に優秀と認められる人材を顕彰している。

同社は技術開発した「ワイヤーロープ用視線誘導標（光るワイヤーロープ）」は、ワイヤーロープに線状の発光体を3本巻きつけることで、ワイヤーロープ全体を線状に光らせる視線誘導標。道路の中央分離帯や路肩の防護柵として用いられているワイヤーロープに取り付けることで、ドライバーが道路の防護柵の位置を把握しやすくなり、安全安心な走行を提供できる。

従来の視線誘導標は点状で断続的な発光によるものだったが、LEDを直視するため人に対して不快感を与えることもあったが、この製品は連続的は発光だが、人にやさしい特徴を有する製品として高く評価されている。また、同社の特許技術の回転移動体「理研スピンドル」を使用することで、手作業に比べて短時間で巻き付けが可能となる。

同社の柴尾幸弘副社長は、今回の受賞について「大変光栄で、これもひとえに関係者並びに協力いただいた方々の支援の賜物」と述べ、「今後とも、ものづくりの原点に立ち、必要とされる製品づくりに心がけ、より一層精進していきたい」と話している。

菅原工務店に決まる

JA鶴岡市農機センター

鶴岡市農業協同組合（本所・鶴岡市日吉町3―1・佐藤茂一代表理事組合長）は、鶴岡市白山に農機センターの新築計画で24日に入札を実施した結果、菅原工務店の施工を決めた。

白山のカントリーエレベーター付近隣接に、鉄骨造平屋建て、延べ661㎡程度の農機センターを建てる。2月にも着工し、今秋11月末の工期で進める。実施設計は全農山形一級建築士事務所が担当。

◇

入札予報

東北地方整備局

▽酒田港北港地区防波堤（北）（第二）本体（総合評価落札方式（技術提案評価型S型）・施工体制確認型・出来高部分払方式・若手技術者登用促進型）（酒田市宮野浦字家岸地先及び古湊地先）
［参加資格］＝港湾土木A等級
2月14日まで受付、4月5日開札

東北防衛局

▽神町外（4補）空調設備改修等設備設計（神町駐屯地、神町駐屯地飛行場内外）
▽同（同）同建築設計（同）
以上2件、2月27日開札

山形河川国道事務所

▽最上川上流大淀分水路施設等詳細設計（簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式・BIM／CIM活用業務（発注者指定型））
［参加資格］＝土木関係建設コンサルタント
▽同大久保遊水地施設等同（同）
［参加資格］＝前同
▽山形河川国道事務所管内河川事業監理（簡易公募型（[illegible]
▽同道路情報設備（同）（同地内外）
［参加資格］＝前同
以上2件、1月31日まで受付、2月27日開札
▽赤川下流部床止改築設計（総合評価落札方式・BIM／CIM活用業務（発注者指定型））
［参加資格］＝土木関係建設コンサルタント
▽赤川防災拠点設計（同）
［参加資格］＝前同
以上2件、2月1日まで受付、3月6日開札

羽越河川国道事務所

▽鷹ノ巣道路2号橋梁下部（総価契約単価合意方式（実施方式については単価個別合意方式又は包括的単価個別合意方式を選択できる）・総合評価落札方式（施工能力評価型Ⅱ型）・施工体制確認型・VE方式・ICT活用工事（ICT構造物工（橋脚・橋台）、ICT構造物工（基礎工）、施工者希望Ⅱ型）・発注者指定方式・任意着手方式）（新潟県岩船郡関川村大内渕地先）
［参加資格］＝土木C等級
2月2日まで受付、3月6日開札
▽鷹ノ巣道路6号橋梁詳細設計修正（簡易公募型総合評価落札方式）
3月9日開札

新庄河川事務所

［参加資格］＝前同
▽杉立沢砂防堰堤等用地調査等（簡易公募型総合評価落札方式）
［参加資格］＝補償関係コンサルタント
以上3件、2月3日まで参加表明、3月1日まで技術提案書提出、3月14日開札

山形森林管理署最上支署

▽銅山川地区（泥水沢）地すべり防止（総合評価落札方式（簡易型運用版）・施工体制確認型・ICT活用工事（施工者希望型））（大蔵村南山地内）
［参加資格］＝土木A・B・C等級
▽同（湯ノ台1）同（同）（同地内）
［参加資格］＝前同
以上2件、2月6日まで受付、3月2日開札
▽刃場沢治山実施設計（総合評価落札方式）（最上町志茂字大横川国有林1008林班地内）
［参加資格］＝建設コンサルタントの森林土木A・B・C等級
▽杭割沢同（同）（最上町大堀字湯尻国有林1080林班地内）
［参加資格］＝前同
以上2件、2月6日まで受付、3月3日開札

置賜森林管理署

▽金地沢災害関連緊急治山[illegible]

高坂ダム管理課

▽（債務負担行為）ダム整備（個別補助・高坂ダム堰堤改良）高坂ダム管理用設備更新（簡易Ⅱ型（通常型）総合評価落札方式・事後審査方式）（真室川町差首鍋外地内）㊫4億3,056万円
［参加資格］＝電気通信
2月2日まで受付、2月15日開札

村山総合本庁舎

▽（ゼロ交債）都市公園安全・安心対策（防災・安全）県総合運動公園メインアリーナ床改修（簡易Ⅱ型（通常型）総合評価落札方式・事後審査方式）（天童市山王地内）㊫2億2,550万円
［参加資格］＝建築A等級
2月7日まで受付、2月16日開札

置賜総合本庁舎

▽（債務負担行為）河川等災害復旧（現年災）4年災第5517号外黒川河川災害復旧（事後審査方式・ICT活用工事（施工者希望Ⅱ型））（戸沢村角川地内）㊫5,631万円
［参加資格］＝土木A・B等級
▽（同）同4年災1405号最上内川同（同）（新庄市泉田地内）㊫1,495万円
［参加資格］＝土木B・C等級
以上2件、2月6日まで受付、2月15日開札

庄内総合支庁

▽（繰越）海岸保全対策事業費（海岸メンテナンス・経済対策）宮海地区海岸消波ブロック製作設置（簡易Ⅱ型（通常型）総合評価落札方式・事後審査方式）（酒田市宮海地先）

尾花沢市大石田町・ごみ焼却施設改築

7年度にもプラントメーカー公募

令和9年度から整備か

尾花沢市大石田町環境衛生事業組合は、舟形町堀内字ユスナゴにあるごみ焼却施設の全面改築計画で、整備スケジュールがこのほど判明した。順調にいけば令和7年度にもプラントメーカーを公募で選定する予定だ。その後、令和8年度にも実施設計を委託し、令和9年度からの着工をめざす。現在はエイト日本技術開発で施設更新計画支援業務（その2）に着手しており、新年度についても引き続き計画支援業務を委託することにしている。

既設のごみ焼却施設は築40年が経過し、設備改修などで対応してきているが、老朽狭隘化などから隣接地の約2万9,000㎡用地に全面改築する。

去る11月には生活環境影響調査及びボーリング調査（エイト日本技術開発に委託）も実施。周辺環境の現況把握のほか、将来の生活環境への影響予測・評価などを検[illegible]までの2[illegible]象や大気[illegible]振動、悪[illegible]を行い、[illegible]き続き進[illegible]

改築する[illegible]てはごみ焼[illegible]トン・日[illegible]時間×2[illegible]クルセン[illegible]トン・日[illegible]運転）を[illegible]焼却方式[illegible]式を採用[illegible]

ホテルキャッスル（山形）年内閉館

地権者と建替を協

山形市十日町4丁目で運営するホテルキャッスルが今年12月で閉館し、建替を前提として地権者と協議を進める見通しだ。ホテルを運営する（株）ケン・山形ホテルマネジメントの上部系列企業となるケン不動産リース（株）（本社・東京都港区西麻布1丁目3―10・中川堅悟社長）が中心となって、建替計画に着手する予定で、全体計画の策定を進め[illegible]

既設の[illegible]8[illegible]年に開[illegible]が、改正[illegible]法の法改[illegible]987年以[illegible]れた建物の[illegible]改修が義務[illegible]